

# 七尾市報 59,3 No.327

発行 新潟県七尾市長 編集 七尾市総務課 (02585) 2-2151

どちお三二七号 昭和五十九年三月十日発行 毎月十日一回発行

なんとかしなくちゃ!

今月のページ	
新入学児童を交通事故から守るために	2・3
増え続ける交通事故	4・5
流雪溝の使用ルール再考してみた	6・7
趣向を変えた克雪フェスティバル	8・9
早めに夏タイヤに	10
出稼ぎのお父さんへ文集	11
親子でおこなった「賽の神」	12

「谷内通りが川に」毎冬の出来事で、半ばあきらめの様相もあるようですが、メインストリートがごらんのように川の状態になつては、街の中はだいなしです。七尾に効果的な排雪手段として建設した流雪溝の「落し子」といっては、いいすぎでしょうか。でも、また来る冬に備えて、効果的な使用方法を再検討したいものです。

## 親子でおこなった「賽の神」

トバ編みは子供の手で

と大人、町内あけての行事になっています

さる二月十九日は、平、北、荷頃、本津川などで行われました。前日の十八日には、親



父兄の指導でトバ編み

火がつけられた賽の神のクライマックス(北荷頃)

皆の風習を子供にも伝えようと、北荷頃では親子がほこらを作りました。トバ編みはほとんどの子供が知らない親がます手ほどき、わらを持手もぎこちない子供に真剣に教える。前日の夕暮れには四つのほこらが出来上がり、夜の十時までと翌日の夕方までは、焼いたもちやおでんなどを食べて楽しみました。

点検は防火のはじまりしめくくり

春の火災予防運動 4月1日～4月7日

火気の取り扱いは十分注意を

出さぬ前の注意が大切で、電気器具や配線、ガス器具と配管などは日ごろから点検し、具合の悪いところは急いで修理するようにしてください。火災にあって大きな損をするよりも、小さな支出ですみ、安心して生活ができます。

火や電熱器を使うところに燃えやすい物はありませんが、燃えやすい物があつたら、遠くに離すことが火災を防ぐ一番の心がけです。器具は正しく取り扱い、石油類、プロパンガスボンベの格納は、決められた方法で保管してください。

万一に備えて簡易型火災警報器、ガス漏れ警報器の設置をお勧めします。居室、寝室、台所などに警報器を設置して、火災が大きくならないようにしたいものです。警報器は、いずれも一個一万円程度で市販されています。

## 万一に備え火災警報器の設置を

## 市長賞に佐藤さん

### 23回書初め展覧会

二十三回目の七尾市書初め展覧会を、先月十八日から二十九日まで総合体育館と文化センターで行ないました。

審査は、堀愛泉横浜書道会長会長を迎えて、先月九日に行いました。特別賞の人賞者は次のとおりです。

(一般) 七尾市長賞 佐藤晶伸(本所) 七尾市書道会長賞 今井君子(東町) (高校生) 七尾市文化協会会長賞



参観者がたえない書初め展

サイレン吹鳴・半鐘打鐘 前8時30分  
春の火災予防運動の初日、市内一斉に  
サイレン一分間吹鳴・半鐘を打鐘します

広報とちお 59.3.10 第12号



田正月の二月、市内の各地で「賽の神」行事が行われました。昔は、子供たちだけで組み立てからトバかけまでのいっさいを行つたのです。今は、ほとんど子供育成会などが中心になって造り、子供

外側と内側から雪を積み上げて、雑木や竹を立てて、トバかけをして道祖神をまつる夕方には、家内安全と五穀豊饒(ごこうほうじょう)を祈つて火をつける

うと、北荷頃では親子がほこらを作りました。トバ編みはほとんどの子供が知らない親がます手ほどき、わらを持手もぎこちない子供に真剣に教える。前日の夕暮れには四つのほこらが出来上がり、夜の十時までと翌日の夕方までは、焼いたもちやおでんなどを食べて楽しみました。

四月一日から七日まで春の火災予防運動が行われます。市内で火災が多くなるのがやはり、四、五月です。冬期間は暖房などの器具が原因で火災が起るのに比べ、春先は屋外でのごみ焼却、野焼き、暖房のつけ忘れなどの原因が多くなります。

これからは、日一日と春めき空気も乾燥して、周囲のものが燃えやすくなります。ですから、屋外でのごみ焼きなどは、今までより細い注意が必要です。

火災にあって悔いるより、

暖房のつけ忘れなどの原因が多くなります。

これからは、日一日と春めき空気も乾燥して、周囲のものが燃えやすくなります。で

すから、屋外でのごみ焼きなどは、今までより細い注意

が必要です。

火災にあって悔いるより、

暖房のつけ忘れなどの原因が多くなります。

これからは、日一日と春めき空気も乾燥して、周囲のものが燃えやすくなります。で

すから、屋外でのごみ焼きなどは、今までより細い注意

が必要です。</p



市民あげて新入学児童を交通事故から守る  
「車に気をつけてね」たいせつな愛のひと言

まもなく四月、毎年のことながら、新入児童の登校が始まります。本人のみならず家族のかたまで心が浮つきがちです。こんな喜びの裏で、いたましい交通事故に遭い、悲しみに暮れる人もあることをお忘れなく。朝、元気よく家を出た子供が突然帰らぬ人になることが現実に起っているのです。ですから、家庭では念には念を入れ、登校前に必ず「車に気をつけて、正しく歩いてね」と、愛の一言をかけてください。幼稚園や保育所に通っていた子供が、親の手を離れて、こんどは集団登校です。教育委員会、学校では事故に遭わないよう常に指導します。また、警察署、交通安全協会でも徹底した街頭指導を行い、事故ゼロをめざします。

## 入学まで通学

**向別グループで** 学のおりに、登、下校のやり方について話をして協力を求めます。柄尾東小では、登校生は町内単位で七、八人の班をつくり、決められた集合場所から一列縱隊になり、上級生が前後に立って登校します。

学年、学級で  
個々に帰ることになります。  
しかし、最初から子供だけで下校させることは危険が大きいため入学後一週間くらいは、方向別に集団をつくり途中まで担任が付き添つて送り、その後は、四、五人の方同僚で

A black and white photograph of Tomonobu Tanaka, a man with dark hair and a slight smile, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a patterned tie. The photo is set against a dark background.

## 入学まで通学路を覚えさせて

下校は学年で方向別グループで

保育園、幼稚園への行き帰りは、ほとんど、家族のどなたかが送り迎えしていますが、小学校へ入学すると、ほとんどの学校で、町内単位に七、八人の班編成にして登校させようになります。

は、緊張感や不安感をときほぐしてやるためにも、保護者が家庭にいられるようお願ひすることにしています。

登校について、全校対象の各分団会議を開き、一年生の世話を主体にした話し合いを持ち、集団登校がうまく出来るように体制づくりをする一方、学級指導の時間に担任が基本的な安全事項を指導することにしています。

わかつてもらい、入学まで児童に覚えさせてもらつたり、登校班わけのための調査をして、適当に班編成し、入学式の日に所属する班を通知することにしています。

# 入学日まで 広報車を出

## 道路標識を整備 パトロール強化

教委は十分な指導を依頼

市教育委員会は、児童・生徒に直接交通安全の指導はしませんが、新潟県教育委員会から新入学児童・生徒への指導通知が入れば、これを受けて各学校へ依頼して、基本的なことと、その地域にあつた指導をしてもらっています。

りに、児童・生徒が交通事故に遭ないよう指導するように依頼し、事故防止の徹底を図っています。

は除雪機械やバイクタイヤ、  
チェーンなどによって削り取られ、はつきり見えない所もあるため、ぬり替え作業を三月末までに行う計画です。しかし、この作業は、路面が乾かないと出来ないため、今後の気象状況をみて、進行の度合が左右されると渡辺交通課長は語っています。

**を行ひ不良車追放**  
雪が消えると同時に子供の自転車乗りも盛んになるためこれらのお機会をとらえ、市内の自転車商組合の協力を得て自転車の街頭点検をして、欠陥自転車に乗っていて交通事故が発生することのないようになります。

を気候の状況に合わせ  
組み、雪や除雪によつ  
ては、車両の運行を保証する  
のそのため、広報車やパトロ  
ールを強化して、実現したい  
としています。

A black and white photograph of a middle-aged man with dark hair and glasses, smiling broadly. He is wearing a dark jacket over a light-colored shirt. The background is dark and indistinct.

**宮口達夫市学校教育課長**

新入児童が乗つたものでなく、小学校の中・高学年に乗つていての事故で、それも下校してからの事故です。

それでも、  
何んとか学校  
の周囲、保育  
園などの近く  
はできる限り  
計画どおり、  
三月末までに  
終らせたいと  
しています。  
このほか、

## 渡辺耕三査尾署交通課長



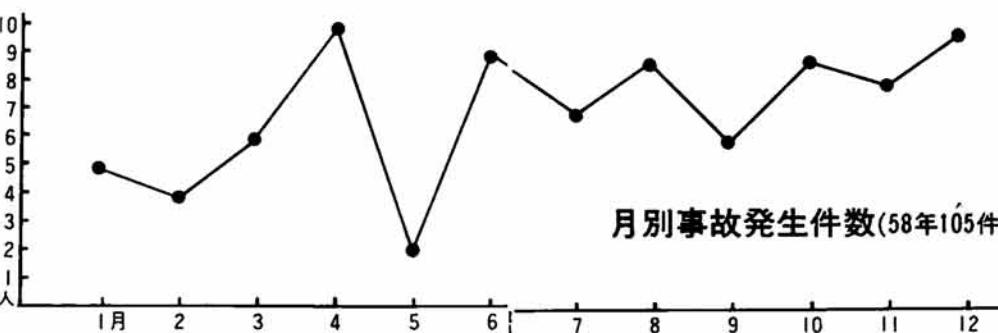
田村尚二 柄尾東小校長



悪路でも横断は左右をよく見て



安全確認が不十分で出会い頭の衝突



## 交通事故

# 昨年の交通人身事故 85件

年々増え前年の 1.5倍



スリップによる衝突事故



車の直前、直後の横断は危険です



横広がりの歩行は危険の一つ



自転車は交差点の外側の通行です

その一つは、交通のルールが守られていないという点です。例えば、交差点の手前に一時停止線が引かれていますが、信号が赤や黄色の点滅のとき、一旦停止の標識があるときはこの停止線で止まらなければなりません。そのため、それが見えてる所、つまり交差点の中に入つて他の通行のじやまになつたり、出会い頭の衝突事故の原因になっています。

市内の道路は狭いために、交差点前の停止線は、大型車両の通過も考えてかなり下げて引いてあります。停止線

## 多い出会い頭の衝突

### 左右の確認は確実に

それではどうしてこんなに多くの事故が起きるのでしょう。警察署で聞いてみました。そこではどうしてこんなに多くの事故が起きるのでしょう。

警視署で聞いてみました。車が二十四件、車対車が六十件、車単独一件と他の人を傷つける事故がほとんどです。市内で起きた事故は、起こす人のほとんど（八五・九%）が市内の人で、被害者は、全く（九六・五%）といって良いほど市内の人です。この事故状況は、一級国道をもつ小千谷市の六四・一%、小出町

昨年の事故の内容は、人対車が二十四件、車対車が六十件、車単独一件と他の人を傷つける事故がほとんどです。市内で起きた事故は、起こす人のほとんど（八五・九%）が市内の人で、被害者は、全く（九六・五%）といって良いほど市内の人です。この事故状況は、一級国道をもつ小千谷市の六四・一%、小出町

### 加害者、被害者とも市内の人

とにかく、ここ数年交通事故が際立つて多く発生しています。人身事故だけみても五十六年が四十四件、五十七年が五十六件、昨年は何んと前年の一・五倍にある八十件が発生しました。

昨年は交通事故が激増しました。人身事故は前年の一・五倍の八十五件も発生し、百五人の命が奪われました。原因は、そのほとんどが、初步的なルールを守らなかつたために起きたものです。

市内には、見附市や小千谷市のように一級国道はないため、市外の人が運転する通過車両はごく少なく、事故を起すほとんどが市内の人で、被害にあつた人も全くといつてよいほど市内の人で占められています。したがつて、市内の運転者や歩行者が、ルールを守らばこれからお知らせするよう事故は皆無に等しい結果が現われるのですが…。

## 路面凍結でブレーキ操作誤まる

今年、異常寒波で路面凍結でブレーキ操作誤まる

いています。

事故の発生は、従来、休日の

前日の日に多く起きていました

が、昨年はその形態が変った

結果となりました。決して休

日もありませんが、曜日の中

間にある水曜日が急激に増

えたことです。五十七年は七

件であったのが昨年はなんと

三倍二十一件に増加しました。

これは、一週間のうちの中だ

る現象ではないかといわれ

ています。これに続くのが依

然として土曜日の十八件、日

曜日の十件となっています。

事故が起きやすい時間は午

後四時から六時間が多く、

出勤時の午前八時から十時ま

でも多くなっています。

事故が起きやすい時間が午

後四時から六時間が多く、

出勤時の午前八時から十時ま

でも多くなっています。

事故が起きやすい時間が午

後四時から六時間多く、

</div

# 排雪のルールもう一度考えてみては



メインストリートが川と化しては、街はだいなし

あまり雪にはなじみのない関東地方や東海、山陽地方に二十世紀を越える雪を何度も降らせ、雪国のわがまちも氷点下の日が幾日か続き、異常気象といわれた冬は終りました。除雪の苦労からすつかり開放され、降り積った雪も日増しに消え、除雪に費やした苦労とお金がうそのよう消耗して行きます。毎年、同じ苦労を繰り返していくは、時代の進歩の波からとり残されてしまいます。雪がなくなる今から、また来る雪のために、今冬を振り返って、効果的な除雪、克雪対策を検討していかなければならないのではないでしようか。

## 流雪溝の溢水なくせないものか

### 道路が川と化ではかわいそう

まず、雪処理の問題を市街地に焦点を当ててみましょう。豪雪をしのぐといれた雪も一応みなさんの手で処理され、主要幹線道路の流雪溝はフルに活用されました。しかし、流雪溝の使用が適切かといえば疑問を残すところがありました。天下島から谷内一丁目まで流れる流雪溝、日常茶飯事のように溢水して道路が川と化していました。

道路が川と化していまして、お世



流雪溝へ投入する雪は碎いて

辞にも快適な生活を送つていいことはいえません。地下水が乏しく、融雪パイプの消雪に頼ることができるない当市は、二本の川に恵まれた、利点とはフルに活用されました。しかし、流雪溝の使用が適切かといえば疑問を残すところがありますが、不満をぶつけられる所がありません。

地形を生かした流雪溝を効率よく使うようにしたいものであります。

流雪溝を効果的に使うため関係流雪溝ごとに各町の代表

おりに行われたと評価してい

ることによって、吐き出しが雪が堆積して、流雪溝がつまります。しかし、まだまだ、路面上駐車がみうけられ、除雪の障害になりました。また、郊外地域の除雪は、計画どおりに実行されたと評価してい

ることがありますが、これは流雪溝を建設する段階で予期したもので、この対策には流合流点、大布橋下流の二か所です。流雪溝がフルに使用されることによって、吐き出しが雪が堆積して、流雪溝がつまります。しかし、まだまだ、路上駐車がみうけられ、除雪の障害になりました。また、郊外地域の除雪は、計画どおりに実行されたと評価してい

ることがありますが、これは

雪を投入できる時間決めた「流雪溝使用時間表」に雪の投入の仕方もおしらせしたのですが……。

## 雪も消えた、驕きも消えたでは有効利用を今から再検討を

毎冬の雪処理でトラブルになるのが流雪溝の溢水と除雪直後の道路へ屋根雪を下ろすことです。特に、流雪溝の溢水で床上浸水した東町の住宅ではたいへんなものでした。上手で大量の雪を投入したため下手でつまり溢水して被害にあったもの。この苦情はどこへ…。流雪溝の使用で、今後に問題を残したようです。使用時間帯は守られたようですが、一回ごとに投入する雪の量と大きさです。流雪溝規模と流れている水量以上に、雪を投入することです。例えば、ブルドーザーで一度に投入するとか、大きな固まりを碎かず入れる、これではせっかくの流雪溝もギブアップ。その結果が溢水騒動も、消雪とこの溢水騒動も、消雪と

おりに行われたと評価してい

ることがありますが、これは

雪を投入できる時間決めた「流雪溝使用時間表」に雪の投入の仕方もおしらせしたのですが……。



屋根の雪を直接流雪溝へ。佐藤二一さん(本町)が考案設置し

者で構成する「流雪溝管理委員会」を組織して住民の生活を損なわないようにしていまが、目標どおりにいかなかつたのが現実のようです。

ます。

雪を投入できる時間決めた「流雪溝使用時間表」に雪の投入の仕方もおしらせしたのですが……。

**雪でせきになった西谷川を広げるユンボ**

が現われ、幹線道路は一応の確保はできましたが、まだ一部に屋根から道路に下ろした雪をそのままにしたケースが見受けられました。

**あちこちに出現**

自分の所に降った雪は、自分のものとして処理する傾向

**スノーシューター**

が現われ、幹線道路は一応の確保はできましたが、まだ一部に屋根から道路に下ろした雪をそのままにしたケースが見受けられました。

**後片づけなしは一部のみ**

屋並の続いているところで、空地の確保が難かしく、いつもとなく降る雪には、その量の推測ができず、道路に下ろすことがあります。道路に広がらないよう下ろし、屋根の作業とともに流雪溝へ投入することも行ってほしいものになります。

**極寒で異変が起こる**

佐藤二一さん(本町)のように雪を屋根から直接流雪溝へ投入する「スノーシューター」を考案され、実用してその成果を挙げている人もあります。

**西谷川が排雪でダム**

今冬は今までにない現象が起きました。それは、水点下の日が数日続いたため、西谷川の水量が少なくなり、流水位を上げ、予期しない災害を招く恐れが出たことです。災害防止のため、ユンボを川に入れ、下流から雪を流しながら川幅を広げ、排雪が流

れるようにしました。降った雪や排雪でせき止められたところは、刈谷田川と西谷川の合流点、大布橋下流の二か所です。流雪溝がフルに使用されることによって、吐き出しが雪が堆積して、流雪溝がつまります。

このようないふねで、お世

れの通りに雪が堆積して、流雪溝がつまります。しかし、まだまだ、路上駐車がみうけられ、除雪の障害になりました。また、郊外地域の除雪は、計画どおりに実行されたと評価してい

ることがありますが、これは

雪を投入できる時間決めた「流雪溝使用時間表」に雪の投入の仕方もおしらせしたのですが……。

## 第3回 克雪 フェスティバル

# 雪の舞台に、カラオケに延べ2万人の人出

児童・生徒の書道、絵画展も人気



雪の舞台では民踊、カラオケなどが催された



まつり広場に造られた雪像



老人の作品の民具展



公募した書初め展



市内で生産された織物のはぎれ即売



市民会館ではBSNの“民謡チャンピオン”的収録

今年のフェスティバルは、屋外の催しを少し変えました。雪像を少なくしてカマクラを作り、その中で町内が甘酒などをサービスするという趣向。

訪れたにはかなりの好評

のようでした。もちろん、雪のステージはいつものように造られ、夜、昼夜にわたって民踊、カラオケを作り、その中で町内が甘酒などをサービスするという趣向。

雪国に住む人が英知とアイデアを出し合って雪を克服する克雪フェスティバル。今年で3回目を迎えました。2月18・19日の両日、中央公園を主会場に総合体育館、市民会館で行われ、中央公園には雪の舞台、雪像、カマクラがつくられ、雪の舞台では昼夜にわたって民踊、太鼓、カラオケなどが行われました。また、体育館では、豪雪展、消防展、市内児童・生徒の書、絵画作品展が催され、延べ2万人の人出がまつりを盛り上げました。



露店街もまつりを盛りたてた



かまくらの中で、もち焼きと甘酒のふるまいが…





# おしらせ版

発行 新潟県板尾市長

編集 板尾市総務課 (02585) 2-2151

59  
3,25

## 乳幼児健診

会場 ▶ 市役所別館

時間 ▶ 午後1時までに集合  
※ 7か月児健診には、スプーン、筆記用具を持参してください。

※ 3歳児健診では尿検査を実施します。

※ 必ず母子手帳を持参してください。

※ 受診は板尾市民に限ります。



山田町  
斎藤区史ちゃん  
3月8日  
1歳6か月健診

前八時までに集積場所へ。

▼ 日曜、祝祭日は収集しません。祝祭日と重なったときは、次の収集日に。ごみと危険物は区別してください。

## ごみと危険物

4月1日から収集

### ごみ収集日

地区名	収集区域	収集日
板尾	新栄町・栄町・山田町・滝の下町・旭町・本町・東が丘・金沢・原町・巻渕・平・東が丘・天下島	毎週月・水・金曜日
	大町・表町・大野町・谷内・滝の下町・上の原町・旭町・本町・金町	毎週火・木・土曜日
	土ヶ谷	毎週月・金曜日
	柄倉・大倉	毎週水曜日
下塙谷	鷹原・岩野	毎週火・木・土曜日
	二ツ郷屋・山口・熊袋・二日町・下塙・人面・文納	毎週月・金曜日
	鴨ヶ島・水沢	毎週火・土曜日
	吉水・上権出・下権出・山屋・明戸・滝之口・大野原	毎週月・木曜日
上塙谷	入塙川・本所・島田・山葵谷・蓬谷・平中野保・九川・塙中・梅野保・塙新町・天平・沖布	毎週水曜日
東谷	宮沢・泉・大川戸・菅畠・赤谷・小向・柄堀	毎週月・水・金曜日
入東谷	下来伝・上来伝・松尾・栗山沢・寒沢・吹谷	毎週月曜日
荷頃	北荷頃	毎週火・木・土曜日
	一之貝	毎週月・木曜日
	軽井沢・比札・本津川	毎週木曜日
西谷	田之口・西野保・中	毎週月・木曜日
	木山沢・西中野保・新山・繁澤	毎週木曜日
	森上・半藏金・田代	毎週月曜日

▼ ごみはビニール袋に入れてきめられた時間以外は絶対に出さないでください。

袋の口をしっかりと結んでください。ごみ容器として紙袋は使用しないでください。

▼ 粗大廃棄物は市の許可を受け、自分で比札地内の危険物埋立地へ。また営業によ

り出る燃えるごみは、直接

市清掃センターに搬入してく

ださい。

## 犬の登録と狂犬病予防注射

◇ 昭和58年度の犬の登録と、1回目の狂犬病予防注射を下記日程により行います。

◇ 新たに生後91日以上の犬を飼われた人、及び未登録の犬を飼っている人は、各会場で登録のうえ注射を受けさせてください。

◇ すでに犬が死んだりして、いない場合は市保健衛生課環境衛生係 (☎②2151⑨244) か各会場までお知らせください。

◇ 下表の会場で受けなかった場合、後日訪問して注射するため、訪問料金が加算されます。

◇ 登録及び狂犬病予防注射を受けないと、法により罰せられることがあります。必ず受けさせてください。

● 採用 八月一日

● 二次試験 六月中旬

● 受付期間 昭和五十九年四月九日～五月十日まで

● 試験場所 新潟中央警察署

● 二次試験 昭和五十九年四月九日～五月十日まで

● 受付期間 昭和三十七年八月二日から昭和三十七年四月一日まで

● 二次試験 昭和五十九年四月九日～五月十日まで

● 受付期間 昭和三十七年四月一日から昭和三十七年四月一日まで

● 二次試験 昭和五十九年四月九日～五月